

議事録

2019.3.16 17:30-19:30: ラシック サンマルク

文責：モリ

出席 塩崎 小島、宮本、森

欠席 小畑

1) 37回の定演の反省、気づき、今後の課題など。

- ・ ゴギ先生、林先生のペアでやっていただけて、とてもよかった。
- ・ ゴギ先生は徹底して音楽作りをしようとして下さった。
- ・ その音楽作りについて行けていたか？
- ・ 林先生にも我々の熱意が伝わって、とても熱心に一緒に音楽作りをしてくださった。
- ・ お客さんからも好評だった。
- ・ 個人練習を。
- ・ パート練習の方法 管楽器を木管・金管で分ける日をつくる。
- ・ コントラバスのパート練習を。
- ・ 各セクション・パート内でまとめて欲しい。パートリーダーの役割。
- ・ 皆さん、色々なモチベーションでオケに参加されていると思うが、音楽をつくるためには厳しさも必要で、それが音楽を楽しむという事。再確認。

38回の前プロについて

これまでのメール会議などにて

ヘンゼルとグレート前奏曲、レ・プレリュード、祝典序曲、タンホイザー、等が候補。

チューバのある曲、チューバさんからの意見も考慮。今後の演奏曲目（マーラー）へ繋がるような選曲を、新しい曲をやりたいと思っている熱心なメンバー、パートのモチベーションの維持向上、ということ等を考慮して、リストのレ・プレリュード に決定。

ハープの予算は、毎回あるとのこと。

運営委員長の宇野先生に伝える（モリ）

2) 38回のコンサートマスターについて

今回、二人体制で上手くいきました。

今後は、コンマスの負担を軽減するために、そして世代交代を図っていけるように若手コンマス候補を常に考えながら過ごしましょう。

38回は、小畑先生、白石慶子さんの意向をふまえて、前半を小畑先生に、後半を白石慶子さんに御願いたい。という事を伝える。（モリ）

3) 38回の練習日程について

日程と、会場の確認。決まっているところまで再確認。

ピアニストの中川さんと、来団日の調整（塩崎さん）

それまでの日程で、会場を考慮して、ピアノの代奏を依頼する方針。